



令和2年4月7日 第1号

学 校 だ よ り

江東区立南砂中学校

令和2年度の始まりに

校 長 山 本 修

4月6日始業式、7日入学式を経て学校が再開する予定でした。しかし新型コロナウイルス感染拡大が止まらない状態です。これからも密閉、密集、密接を避けて新型コロナウイルスに絶対かからないようにしましょう。自分も相手も家族も守る気持ちが大切です。今月は始業式で話したかったこと、入学式で話したかったことの一部を掲載します。

皆さんに期待していること

中学校は3年間しかありません。小学校の6年間に比べて半分ですが、中身はずいぶん違います。大きく違うのは義務教育が終わるということです。今までは同じように学習してきましたが中学校卒業後は「自分にあった道」を進むことになります。「自分にあった道」とは何でしょう。高校ですか？高校もたくさんあります。以前は偏差値という数字で決めていたこともありました。でも、今は変わってきました。自分は何になりたいのか？自分はどのような人間なのか？この答えを探しに行くのが中学校の学習であり生活といっても良いかもしれません。いろいろなことに挑戦をしてみてください。経験してください。そして自分を発見してください。南砂中学校はそういうチャンスがたくさんあります。

学習は学校の柱です。しっかりとした学習なしに幅広く考えることはできません。昨年度、英検、漢検、数検を目標に多くの人がチャレンジしました。合格、不合格はありますが、チャレンジすることから始まります。今年度も多くの人の挑戦を期待します。

C組ができました

チャレンジC組、コミュニケーションのC組。コミュニケーションを重視した教育課程を編成した新しいクラスができました。C組は2、3年生で6名です。同じ南砂中の仲間としてこれからよろしく願います。南砂中の運営に「共に・・・」という言葉があります。共に生きていくには「みんな違って、みんな良い」という気持ちが大事だと考えます。公立中学の良い点はさまざまな人がいて、その中で学ぶことができることだと思っています。

自分を大事に、友達も大事にして学校が楽しい所になるように皆さんの活躍を期待しています。規則正しい生活をして、学習をしっかり行ってください。質問は大歓迎。まず電話で知らせてください。今後の予定はメール、ホームページでお知らせします。

小さな目標から始めてみよう。

一歩踏み出してみよう。

続けることで 世界が変わる。

